

整理No. 2018-30		労働災害状況調査表			
発生会社 事業所					
災害発生日時		2018年4月10日(火) 9時40分 天候(晴) 温度()℃ 湿度()%			
災害区分		不休災害			
被災者	部門	生産管理部 製造課		雇用形態 正社員	
	年齢	55歳	性別: 男	勤続年数 36年	経験年数 0年
	傷病名	病名 (左目目頭付近裂傷)			
	傷病部位	左目目頭付近			
災害発生状況	充填作業が終了し、充填ポンプを洗浄後、フレキシブルホースをポンプから取り外そうとしていた時、配管に取り付けられたコックレバーに顔面を強打した。		状況概略(写真orイラスト)		
					
災害の型 ^{※1)} 3 激突		作業の形態 : 定常			
起因物 : コックレバー		特記事項			
原因分類	1.人的要因(man) :フレキシブルホースを外す作業に集中しており、周囲の環境を気にしていなかった。 前日からのやり残し業務があり、早く処理しようと気持ちに焦りがあった。				
	2.物に関する要因(machine) : 取り外し式のコックレバーであるが、配管が閉の状態は、コックが横向きであり、レバーも同様に横向きとしていた。				
	3.環境要因(media) : 製品タンク底の位置と充填ポンプの高さの関係より、配管のコックレバーの高さが顔面付近となっている。				
	4.管理的要因(management) :				
対策	<ul style="list-style-type: none"> ・作業していない配管のコックレバーは外す。 ・作業中の配管でコックレバーは付けておく場合は、縦方向とする。 ・類似の災害防止のため、他職場における機器類の突起物の洗い出しと注意喚起を実施した。 				
	対策分類 ^{※2)} :		1-6教育、 2-4危険認識		

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)